

事業所名 中野区立療育センターアポロ園

公表日 2025年 3月 28日

回収数 95名

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されている と思いますか。	88	6		1	運動の時に少し手狭に感じる時はありますが 基本的には十分な広さだと思う	活動プログラムにより、広いスペースを 確保する為、プレイルームへ移動し活動 を行っています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	76	10	1	8	グループ療育を利用していますが、生徒 数に対して十分な数のスタッフさんがつ いてくれ、子どもも落ち着いて療育を受 けられています。 4月から、カラリと先生もかわってし まったので、どれだけ人数が居て足りて いるのかはわからない。	東京都の基準では、児童10名に対して職 員2名以上の配置となっております。安全 管理、各クラスプログラムや療育目的に よりさらに職員を増やし配置していま す。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環 境になっていると思いますか。また、事業所の設備 等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝 達等への配慮が適切になされていると思いますか。	84	4	2	5	概ね適した環境であると思います。「こ どもにわかりやすく」という点で、各部 屋の名前のイラストが描かれたプレート の位置が高く、こども目線では確認でき ないことが残念です。 広いスペースと運動器具をもっと活用し てもらいたい。	子どもの目線に合わせた視覚支援に努め てまいります。全体での提示に加えて、1 人ひとりのお子さまがわかりやすいよう に、個別に予定や工程を提示する支援も 行っています。各部屋には動物のマーク が提示されており、部屋の移動時には職 員が携帯しているマークのカードを示し ながら、行き先の見通しを立てられるよ うに支援しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっ ていると思いますか。また、こども達の活動に合わ せた空間となっていると思いますか。	94			1		
適切 な支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思いま すか。	74	12	4	5	まだ専門的な支援はあまり受けられてい ないです。	通園クラスでは専門職が定期的に個別指 導を行い、日々の生活場面の中で専門的 な視点を取り入れて支援を行っていま す。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の 提供する支援内容と合っていると思いますか。	74	6	1	14		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニ ーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支 援計画（個別支援計画）が作成されていると思いま すか。	77	11	2	5	児発管の方の専門性が高く、園での支援 を総合的に見て的確に計画立ててくだ さっていると感じます。	保育士、児童指導員、理学療法士、作業 療法士、言語聴覚士、心理士と連携を図 りながらお子さまの発達段階に応じた支 援を行っています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン の「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支 援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容 からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、 その上で、具体的な支援内容が設定されていると思 いますか。	69	11	2	13	必要性がないとの判断からかもしれない が、家族支援や移行支援については特に これといった提示はないように思う こちらから質問した場合にはきちんと回 答していただいているので現状に不満は ない	児童発達支援計画（個別支援計画）更新 面談、モニタリングシートによるニ ーズの把握、聞き取りを行っています。具体 的な支援方法についてわかりやすく説明 をします。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思 いますか。	80	8	3	4	普段関わる通園クラスの先生方、専門職 の先生方もこどもに必要な支援をよくご 理解いただいており、温かいご配慮の中 支援を受けられていると思います。 我が子には今のところ合ってる	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫 されていると思いますか。	70	10	2	13	季節のイベントにあった活動内容で、制 作など十分に準備したうえで療育をして くださっているのがとても伝わってきま す。 こちらの要望に対して柔軟に対応してい ただいていると思う	心身の健康や生活に関する領域、「健 康・生活」、「運動・感覚」「認知・行 動」、「言語・コミュニケーション」、 「人間関係・社会性」の5領域を踏まえた 総合的な支援を行っています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その 他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	45	4	20	26	幼稚園にいます 昨年度は保育園交流あった。 今年度は行われたのか把握していない。	来年度（令和7年度）2つの保育園との交 流を行う予定です。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保 護 者 へ の 説 明 等	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	76	13	3	3	事業者の入れ替わりがあったため仕方が無い面があったと承知しているが、前年に子供の単独通園になると説明されていたのが、翌4月になると親子通園になっていた状態であった。仕事の調整にも影響があり、現状では満足しているが今回についてはこのような評価をせざるを得ない。全体で反省し、今後の制度改善に繋げてほしい。 詳しく内容が書かれた書類をいろいろいただいた	事業者の切り替わり当初はご迷惑をおかけいたしました。 来年度（令和7年度）に向けて今年度（令和6年度）2月、3月に保護者向けの説明会を行います。参加が難しい保護者の方には面談等で個別に説明をさせていただきます。 運営規定、支援プログラム、クラス移行に関する説明、新規利用者様への利用説明を丁寧に行ってまいります。
	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	85	4	2	4	「児童発達支援計画」「支援プログラム」「運営規定」「活動プログラム」等、説明を受けたかもしれませんが、受けたご説明がどの項目に該当するのか不明です。	初回利用時に児童発達支援計画書（個別支援計画）を説明提示しております。6ヶ月に1回更新面談を行い、計画について評価、目標設定を行っています。
	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	30	14	17	34	主な保護者による通園クラスの保護者会にて情報交換させていただけるのはとても有難いです。その他の家族についても、参加できる研修会や勉強会などが開催されますと、より子どもに寄り添った対応を学ぶ機会になるのではと思います。 家族の仕事が無く、参加しやすい時期に同席出来ないか相談した際も柔軟に対応していただき、普段アポロに来ない家族にも活動についての情報を共有できて大変満足している。	来年度（令和7年度）保護者教室の開催を予定しております。 保護者会、懇談会にて就学に向けての情報等を共有する機会を作ってまいります。
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	74	16	2	3	幼稚園訪問サービスについて、訪問時の様子を詳細に内容を伝えてくださるので、幼稚園の日々の生活にも安心して子どもを送り出せます。また幼稚園の先生方からも良い評価を受けています。 まだ保育園に通っていないので、発達を促すようなには、家庭でどのように接したら良いか、教えていただきたいです。	通園クラスでは連絡帳、電話や面談による相談を行っています。親子通園クラスでは活動中またはプログラム開始前、開始後にお子さまとの関わり方や活動の振り返りをさせていただく時間を設けています。
	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	71	12	7	5	毎回のグループ療育のあと、また定期的な個別面談で丁寧に話し合いの場を設けてくださっています。 こちらから伝えると把握はしてくれている	
	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	83	4	4	4	アドバイスがたくさん欲しいです。	活動の目的やねらいについて丁寧にわかりやすく伝えます。個別支援計画に沿ったアドバイスを中心に積極的に行ってまいります。
	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	15	23	42	先にも書きましたが、主な保護者（多くは母親）のみの交流の機会となっています。今後、父親など同居家族も参加可能なイベントが開催されますと喜ばしいです。 兄弟向けのイベント、交流がないですが、ニーズに合ったものが開催されるなら参加してみたいです。	単独通園クラスでは来年度（令和7年度）に家族交流会を予定しています。父母、同居家族の方も参加がしやすいように土曜日に開催いたします。 夏祭りの開催を予定しており、きょうだい同士の交流機会を作ってまいります。
	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	61	11	3	20	通所は月一回だが、こちらからの相談に対するの返答や外部機関とアポ口園とでやりとりした場合の連絡などはこまめに電話でしてくださっている こちらから電話で質問した場合も丁寧に対応していただいている	日頃のお子さまの健康状態や発達に関する相談を随時行っています。 要望・苦情等申し立て相談窓口には受付担当者、解決責任者は園長になっておりますのでご相談ください。
	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	76	8	3	8	こちらが疑問に思ったことや聞きたいことがあれば電話などで聞くと対応してくれる	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	39	9	8	39	事業者入れ替わりすぐの数ヶ月は不安のある運営体制だったが、不足や非を隠さずしっかり発信されていて良かったと思う。体制が整ってからはきめ細やかに連絡があって満足している。	事業者の切り替わり当初はご迷惑をおかけいたしました。現在はHUGシステムでの活動内容等の配信を定期的に行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	71	5	2	17		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	39	10	7	39	防災や感染対策などには基本的には問題はなかったと捉えているが、プログラムの中で施設遊具の取扱いについて不安を感じたことがあった。	遊具、教具の使用方法については療育の目的・ねらいを設定し、かつ安全面への配慮をし、活動に使用してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	41	5	4	45	避難訓練は利用日が月2だけなので、うけたことはない	月1回、非常災害に備えた訓練を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	57	8	3	27		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	45	3	1	46	個別なので対象外だとおもいます。怪我したことがない	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	91	3		1	通園バスの中で足をバタバタさせてしまう子に対して警戒している為、行きだけ自転車通園に変更しようか悩んでいます。また、同じグループで活動しているお友達の中で、距離感が近い子に対しても警戒しながら過ごしているようです。	お困りなことは個別にご相談ください。保護者様と話し合いながら対応の方向性を考えていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	83	7	1	4	アポロ行く！と毎週とても楽しみにしています。毎回ではありませんが、行きたくないと言う日があります。	1人ひとりのお子さまの好きなこと、興味のあることを活動プログラムや自由遊びの時間に取り入れています。好きなことを介して職員との関わりを持ち、お子さまにとって安心、信頼できる場所での支援に努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	74	15	6		いつも私たち親子に接して下さる先生方には本当に感謝しています。昨年度から利用していますが、今年度からかなり支援が手厚くなり、スタッフの方々の専門性や熱意、療育のレベルが格段に上がったことを実感しております。子どもにも良い影響が多々あり、本当に感謝しております。欲を言えば、他のお子さんたちと交流を持ちたいのですが、グループ療育の前後であまり会話をする時間が持てないです。人との関わりをを増やしたいので、なんとかもう少し他の利用者の子たちと交流する時間が持てないかなと考えています。 以前の法人から移籍なさると聞いていた職員は春休み中に多数が辞めてしまい、4月にこちらが尋ねてはじめて「お辞めになりました」と回答がありました。「4月から責任をもって支援しますね」と直接お話ししていた先生方が挨拶なしで退職されたのはショックでした。7月以降人手不足は解消されましたが、急遽担任が変わり不安に感じました。	単独通園クラスでは来年度（令和7年度）に家族交流会を予定しています。父母、同居家族の方も参加がしやすいように土曜日に開催いたします。夏祭りの開催や他の利用者様との交流のイベントを予定しており、きょうだい同士の交流機会等の機会を作ってまいります。おもちゃライブラリーは是非交流の場としてご活用いただければとおもいます。また来年度はグループ療育での保護者座談会等、交流の機会を作ってまいります。 今年度の始まりより職員体制の移り変わりでは大変ご迷惑をお掛け致しました。今後継続的な支援をするために職員体制を整え、職場環境を整えてまいります。また、利用者の状況に配慮し職員の異動・退職に関する説明をしっかりと行えるようにしてまいります。